

**ネットワーク企業は高等教育に
一体何を求めるか、あるいは何も求めないか
#教育を受けた視点**

高橋 祐也

JANOG34 パネルセッション

2014年7月17日

前置き

簡単な自己紹介と経歴

高橋 祐也 (23) 社会人2年目 エンジニア

実例紹介

- (2009.4-2013.3) 中京大学 情報理工学部
- (2010.?-)ConvivialNet[AS45689]
 - サーバ、ネットワーク機器など設定したり面倒みたり
 - [JANOG29 LT](#)で学生でConvivialNetを紹介
- (2013.4-) NTT Communications Corporation
 - ネットワークサービス部所属

この発表は私の個人的な見解であり、所属組織とは一切関係ありません。

前置き



ConvivialNetとは？

ConvivialNet -

<http://www.convivial.ne.jp>

- 概要
 - AS45689の運用
 - ルータ、スイッチ、サーバなどの運用
- 趣旨
 - 学生が主体
 - 大学の使えない不自由なNWからの脱却
 - ネットワークを構築を通して学んでいく
→**自律**
 - 自由なネットワーク環境の提供

実例紹介



大学の教育

- 一般的な情報工学
 - 数学
 - アーキテクチャ
 - コンピュータネットワーク
 - ソフトウェア工学...

ConvivialNetの教育

tss先生

「支援はするから、やりたい人が好きな様にやればいい」

※助言や人の紹介等はあるが自分で手は動かさない

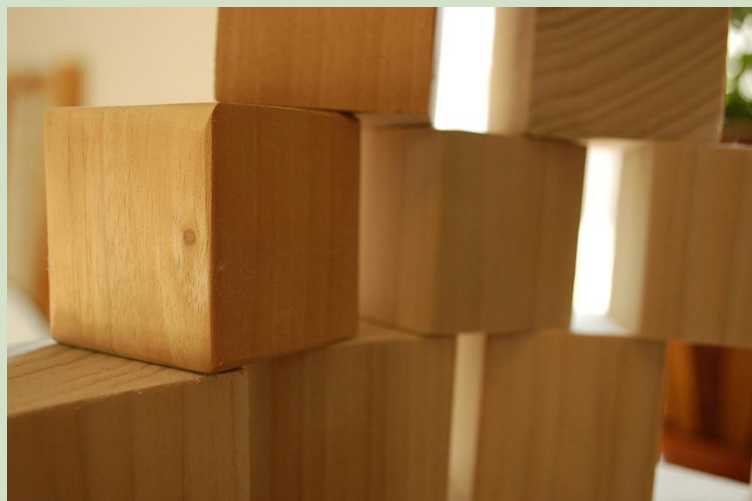
→まるで積み木をそのまま渡されたようなイメージ



実例紹介

ConvivialNetで経験したこと

- 複数人が利用する
ネットワークの設計、運用
 - 失敗で通信断となる緊張感
 - 運用している達成感
- 実運用環境下での失敗
 - 変なACL書く → 一部不通
 - 甘い設定を入れる
→ 想定外のパケット送出
 - 計画せずに構築
→ 後から設計変更ができない
- 最終的に得られた物
 - 更なるネットワークに対する興味
 - ネットワークの構築・運用の楽しさ



<https://www.flickr.com/photos/artdrauglis/4193261266/>

実際の所感

受けてきた教育が 役に立ったのか？

過去の経験と今の仕事は一致しない



http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Swiss_army_knife_closed_20050612.jpg

- 役に立っていること
 - 通信に関する知識
 - 通信全般概要など
 - ネットワークに対する興味
 - 仕事が好きと感じる
 - 過去の失敗で学んだこと
 - 事前計画

NWについて何もしらない人が ネットワークエンジニアとして楽しめるのか？

どの業務を担当するのか、
わからない場合が多い



→楽しめない場合が多い

→面白いと思わない

→前提知識がなく理解できない

→何もやらない人が発生

→興味を持つために必要なこと

→基礎知識

→何が面白いのか理解するため

まとめ

自由なNWの教育は良かったのか

- 自分に合う教育だったと感じる
- 合わない人も存在するはず

経験しておいてよかったこと

- 一度自分で色々と試すこと
 - 積み上げ方を知る
- 失敗を経験すること
 - 失敗したほうが記憶に焼きつく
- 基礎を知ることができたこと
 - ベースとなって役に立っている